

自信の無さ

太宰治

青空文庫

本紙（朝日新聞）の文藝時評で、長與先生が、私の下手な作品を例に擧げて、現代新人の通性を指摘して居られました。他の新人諸君に對して、責任を感じましたので、一言申し開きを致します。古來一流の作家のものは作因が判然はつきりしてゐて、その實感が強く、従つてそこに或る動かし難い自信を持つてゐる。その反對に今の新人はその基本作因に自信がなく、ぐらついてゐる、といふお言葉は、まさに頂門の一針にて、的確なものと思ひました。自信を、持ちたいと思ひます。

けれども私たちは、自信を持つことが出来ません。どうしたものでせう。私たちは、決して怠けてなど居りません。無頼の生活も

して居りません。ひそかに讀書もしてゐる筈であります。けれども、努力と共に、いよいよ自信がなくなります。

私たちは、その原因をあれこれと指摘し、罪を社會に轉嫁するやうな事も致しません。私たちは、この世紀の姿を、この世紀のまままで素直に肯定したのであります。みんな卑屈であります。みんな日和見主義であります。みんな「臆病な苦勞」をしてゐます。けれども、私たちは、それを決定的な汚點だとは、ちつとも思ひません。

いまは、大過渡期だと思ひます。私たちは、當分、自信の無さから、のがれる事は出来ません。誰の顔を見ても、みんな卑屈です。私たちは、この「自信の無さ」を大事にしたいと思ひます。

卑屈の克服からでは無しに、卑屈の素直な肯定の中から、前例の無い見事な花の咲くことを、私は祈念してゐます。

青空文庫情報

底本：「太宰治全集Ⅱ」筑摩書房

1999（平成11）年3月25日初版第1刷発行

初出：「東京朝日新聞 第一九四五七号」

1940（昭和15）年6月2日発行

入力：小林繁雄

校正：阿部哲也

2011年10月12日作成

青空文庫作成ファイル：

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫 (<http://www>

W.aozora.gr.jp/) で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランテイアの皆さんです。

自信の無さ

太宰治

2020年 7月13日 初版

奥 付

発行 青空文庫

URL <http://www.aozora.gr.jp/>

E-Mail info@aozora.gr.jp

作成 青空ヘルパー 赤鬼@BFSU

URL <http://aozora.xisang.top/>

BiliBili <https://space.bilibili.com/10060483>

Special Thanks

青空文庫 威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー <http://aohelp.club/>

※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。

<http://tokimi.sylphid.jp/>